

人材確保のための職場環境づくりについて

県内の雇用情勢については、有効求人倍率が1.6倍台の高水準で推移しているなか、本市においても、萩公共職業安定所管内の平成31年3月の有効求人倍率は1.68倍と、平成26年7月以降、1倍を超えて推移しており、着実に雇用の改善が進んでいます。

しかしながら、少子・高齢化の進展などにより労働力人口が減少するなか、労働力需要のミスマッチの改善、働き方改革の推進や魅力ある雇用の場の創出などによる市内での就職希望者の確保が喫緊の課題となっています。

こうした状況を改善するため、今年3月には萩市において初めて、企業と就業希望者とのマッチングを図るため「萩市合同企業説明会」を開催したほか、人材確保のための職場環境改善に対する補助支援などに取り組んでいます。そして、公共職業安定所・山口県とも連携し、若者等の地元採用枠の確保や企業の一層の魅力向上による市内事業所への就職希望者の確保に向けた取り組みについて、引き続き要請していくこととしました。

つきましては、貴社におかれましても、この求人確保の趣旨をご理解いただき、本市の将来を担う若い人材の確保並びに魅力ある職場づくりについて御検討いただきますようお願いいたします。

○市内就職者の確保・拡大

- ・地元新卒予定者の採用枠の確保・拡大
- ・U J I ターン者や女性の雇用の促進
- ・障がい者雇用率の引上げに呼応した障がい者の積極的な雇用確保

○「働き方改革」の更なる推進

- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・新しい働き方への取り組み（副業など様々な就業機会の確保）

令和元年6月4日

萩 市 長 藤 道 健 二

萩公共職業安定所長 坂 本 泰 久